



瑞穂町栗原地区 区画整理だより

Vol.17

令和4年10月発行 瑞穂町栗原土地区画整理組合設立準備会 会長 町田 敏雄

秋冷の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。当設立準備会に対しましては、日頃よりご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

土地利用意向調査集計・解析のご報告

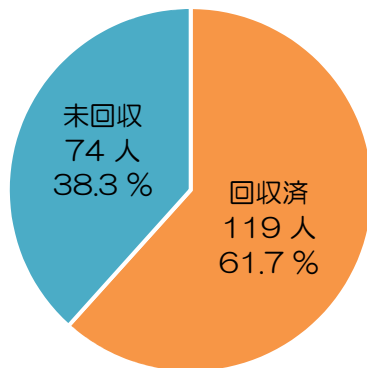
土地利用意向調査の集計・解析が完了しましたので、ご報告させていただきます。今後、皆さまの土地利用意向等を「住宅系を一部含む産業系のまちづくり」の事業化検討業務に反映させて取り組んでいきますので、引き続きご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

1 土地利用意向調査

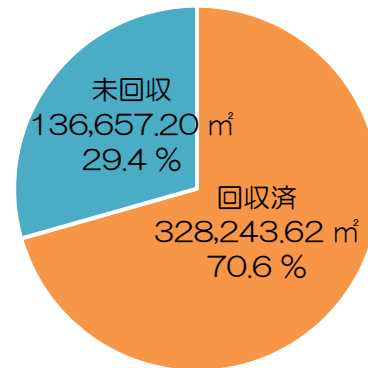
(1) 回収状況

人数ベースで119人(61.7%)、面積ベースで328,243.62㎡(70.6%)の回答をいただきました。

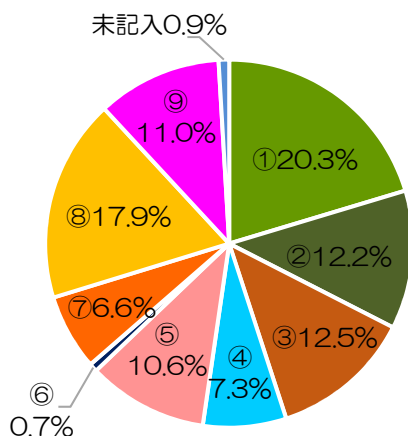
①人数ベース



②面積ベース

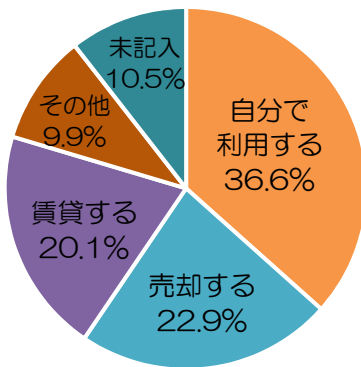


(2) 現在の利用形態

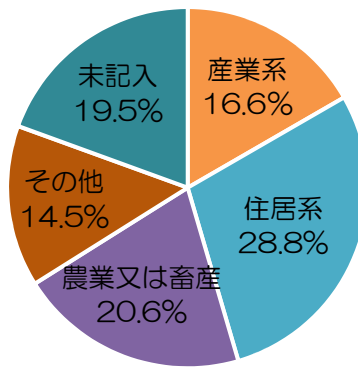


	面積(㎡)	構成比(%)	回答数(筆)
①農地として利用している	66,774.48	20.3	56
②農地として貸している	39,972.25	12.2	33
③耕作していない	40,912.02	12.5	39
④居住用地として利用している	24,032.31	7.3	47
⑤事業用地として利用している	34,692.00	10.6	48
⑥居住用地として貸している	2,404.50	0.7	1
⑦事業用地として貸している	21,851.53	6.6	23
⑧特に利用していない	58,598.94	17.9	27
⑨その他	35,973.49	11.0	24
未記入	3,032.10	0.9	6
合計	328,243.62	100.0	304

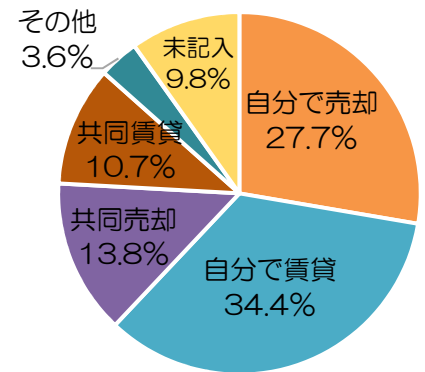
(3) 土地利用意向



(4) 自己利用の用途別の内訳



(5) 売却又は賃貸の内訳



2 農地所有者アンケート

(1) 回収状況

対象者 127 人の内、63 人 (49.6%) の方から回答をいただきました。

(2) 現在の経営形態

専業農家 7.9%、第2種兼業農家 15.9%、農業所得がない方 63.5%です。

(3) 営農の意向

営農継続を希望する方は 27.0%、離農予定の方は 23.8%、その他 22.2%です。

※未記入の方がいるため、合計は 100%になりません

3 暫定ゾーニング (案)

土地利用意向調査を基に暫定ゾーニング (案) を更新いたしました。

①農地エリアの規模縮小 (約 7.0ha → 約 5.5ha)

②保全緑地 (公園・緑地) エリアの設定 (地区面積約 51.0ha の 8%超、約 4.2ha)



ゾーニングイメージ図

産業系 (工業・物流) 土地利用計画

凡 例

種 別	
施行予定区域	赤い点線
産業エリア (工業・物流)	青い縦線
農地エリア	緑色の縦線
住宅エリア	黄色の縦線
沿道サービスエリア	オレンジ色の縦線
保全緑地エリア	鮮やかな緑色の縦線
幹線道路	黒い縦線
鉄道	茶色の縦線

(注) 今回のアンケート結果に基づき、面積を算出して描いたゾーニング (案) であり、各エリアの配置は確定したものではありません。

問 い 合 わ せ 先

瑞穂町 都市整備部 都市計画課 区画整理係 電話：042-557-7663

区画整理だよりのバックナンバーは瑞穂町のホームページでご覧頂けます。

<http://www.town.mizuho.tokyo.jp>